

2014年3月13日(木)

世界の

オープンアクセス政策と

日本

日本学術会議主催学術フォーラム

13:00~17:30

開催場所：日本学術会議講堂

東京メトロ千代田線乃木坂駅5番出口1分

参加は無料ですが予約が必要です

● 申込み先URL

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>



主催：日本学術会議

共催：文部科学省、独立行政法人日本学術振興会、独立行政法人科学技術振興機構、国立情報学研究所

協賛：特定非営利活動法人 UniBio Press

司会 北里 洋 (独) 海洋研究開発機構 海洋・極限環境生物圏領域

① 13:00~13:15 趣旨説明

浅島 誠 日本学術会議 科学者委員会 学術誌問題検討分科会委員長

② 13:15~13:40 挨拶

大西 隆 日本学術会議会長

小松親次郎 文部科学省研究振興局長

③ 13:40~14:50 基調講演

安西祐一郎 (独) 日本学術振興会理事長

「オープンアクセス影響下にある新たな学術誌刊行支援」

中村道治 (独) 科学技術振興機構理事長

「日本の学術政策とオープンアクセス政策を活かした将来観」

Dr. Ralf Schimmer Max Planck Digital Library ディレクター

「ドイツ・欧州の学術政策とオープンアクセス化による影響」

④ 15:00~17:00 パネルディスカッション

司会 浅島 誠 日本学術会議 科学者委員会 学術誌問題検討分科会委員長

林 和弘 文部科学省科学技術・学術政策研究所

下間康行 文部科学省研究振興局参事官(情報担当)

植田憲一 電気通信大学レーザー-新世代研究センター

江夏由樹 一橋大学附属図書館長

永井裕子 (公社) 日本動物学会 事務局長・NPO法人UniBio Press 代表

玉尾皓平 (公社) 日本化学会会長・理化学研究所研究顧問

谷藤幹子 (独) 物質・材料研究機構科学情報室長

⑤ 17:00~17:30 会場との質疑応答

● 問い合わせ先

日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34

TEL : 03-3403-6295 FAX : 03-3403-1260

研究と学術コミュニケーションへの影響